

2018年10月30日
AWPジャパン株式会社

報道関係者各位

グループ全従業員の健康とSDGs(持続可能な開発目標)につながる活動 アリアンツグループで地球を26.6周分

7月26日から10月24日まで 90日間のアリアンツ ワールド ラン完了!

Total Distance
1,065,204 km



26.6 times
around
the world

Runners
9,590

58% male

42% female

全従業員の総走行距離は、100万キロメートルを越えました

今年で3年目となるAllianz(アリアンツ)グループ全世界参加型チャリティランである、Allianz World Run(アリアンツ ワールド ラン)が2018年7月26日～10月24日の90日間で行われました。この活動は「アリアンツで働くすべての従業員の健康と幸せにつながる活動を共にすること」が大きな主旨です。そして全体の目標数値が達成されると、チャリティプロジェクトとしてアリアンツからSOSチルドレンズビレッジズに寄付が行われるグローバルチャリティランイベントでもありました。

アリアンツ・ワールド・ラン概要

参加対象者	アリアンツの全従業員及び家族、友人、関係会社、クライアントなど その他イベント趣旨に賛同いただける全関係者
開催期間	2018年7月26日(12:00 CET)から2018年10月24日(12:00 CET)まで
対象アクティビティ	登録した個人のランニングまたはウォーキングの距離が積算される
計測方法	専用WEBで本人登録および、ID連携した「 Runtastic(ランタスティック) 」アプリを使用し獲得距離を計測する
専用WEB	https://www.allianzworldrun.com/

本チャリティ活動はSDGs目標の中で、 主に「目標1」と「目標13」に隣接した活動です

当グループでは、2015年にSOSチルドレンズビレッジズ インターナショナルとのグローバルパートナーシップを開始し、2016年、2017年と本ランイベントを計画・実行しました。第2回目の2017年では、10,234人の従業員が総計137万キロを走破し、SOSチルドレンズビレッジズに50万ユーロの寄付金が送られました。

これらの活動は、SDGsの「目標1：あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」および「目標13：気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」というふたつの目標に紐づき、グループ従業員の行動が社会全体に「良い影響」に近づくための活動となるように設計されています。

2018年10月30日
AWPジャパン株式会社

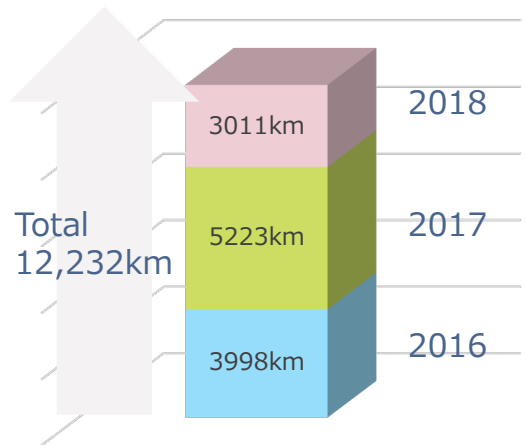
報道関係者各位

**過去3年間でAWP japan従業員参加者は
12,000km以上を走破！**

3年間にわたり実施されてきた本チャリティグローバルイベントに当社AWPジャパンでは、趣旨に賛同した80名以上の従業員が、アプリと共に走る・歩くことで距離獲得に貢献しました。

参加した従業員は、歩くことで自分身体の健康につながる。いつもとは違う道を散歩することでリフレッシュ・心の健康につながる。地域の道路状況や地理を知るなどいろいろな形での参加に結びつきました。

AWP Japan RUN



←
たくさん距離を稼いだ従業員TOP3名にはアンバサダー手作りのTシャツもプレゼントされました

↓ チーム内でラン&ウォーキングを促進し、表彰するなど各部署内での国際コミュニケーションにも活用されました



**アリアンツグループ全体で消費したカロリーは9800万カロリー！
ピザ37万枚分を消費しました♪**

2018年のアリアンツグループ全世界のイベント参加者が消費したカロリーは98,940,153カロリー！ ピザに換算すると37万枚分を健康的にカロリー消費したこととなりました！

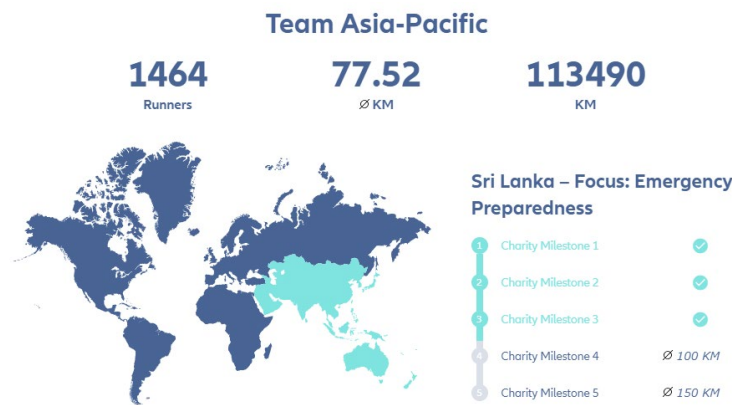
Calories Burned
98,940,153

equals approx.
370,000
slices of Pizza

2018年10月30日
AWPジャパン株式会社

報道関係者各位

**2018年 日本はアジア・パシフィックチームとして参加し、
90日間の獲得距離がスリランカの子供たちの幸せにつながる取り組みに
アジアパシフィックチームはランナー1人あたり60kmをカバー達成**



チャリティーマイルストーン：
各チームランナーがØ10kmをカバーしている場合、53人がサポートを受ける
各チームランナーが30kmをカバーする場合、159人がサポートを受ける
各チームランナーが60kmをカバーする場合、318人がサポートを受けることができます
↑ ↑ ↑上記マイルストーンを達成

下記未達成マイルストーン
各チームランナーがØ100kmをカバーしている場合、530人がサポートを受けることができます
各チームランナーが150kmをカバーするならば、800名がサポートを受けることができます

アジア・パシフィック地域で獲得した距離はSOSチルドレンズ ビレッジズ スリランカへのチャリティーにつながります。

環境災害に関連するリスクの一部を緩和し、かつ先取りするためのワークショップやSOSチルドレンズ ビレッジズのスタッフ訓練、リスクと脆弱性評価（RIVA）、緊急時対応計画の策定などの緊急対応活動が実施されます。

活動は以下の地域で実施される予定です：

- ・ SOSチルドレンズビレッジズ アヌーラダプラ(Anuradhapura)
Anuradhapuraは頻繁に洪水や干ばつになりがちで、子供たちは飲料水の不足に苦しんでいます。
- ・ SOSチルドレンズビレッジズ ヌワラエリヤ(Nuwara Eliya)
この地域は、特にモンスーンの季節に、土砂崩れや洪水を起こしやすい地域です。

スリランカのSOSチルドレンズ ビレッジズ (Focus : Emergency Preparedness)
<https://www.sos-childrensvillages.org/where-we-help/asia/sri-lanka>

2009年に30年の内戦が終わり、スリランカへの新たな平和と安定の希望がもたらされました。同国は2000年代初めから強い経済成長を示しており、貧困レベルは大幅に低下しています。しかしながら、貧困のポケットが残っており、多くの子供たちが脆弱な状況で暮らしている側面も存在します。内戦は、国内避難、親の介護が受けられない、またはその両方と多くの問題を残しました。スリランカの子どもの約11%が貧困層での生活となっています。若者の失業率は依然として約20%あり重要な問題でもあります。

スリランカは、季節的な洪水、地すべり、サイクロン、津波、干ばつなどの環境上の危険があります。洪水は2つのモンスーンの季節に発生します。大気汚染と水質汚染の両方が蔓延しており、人々の健康、特に子供の健康に重大な否定的な影響を及ぼす可能性があります。SOSチルドレンズビレッジズは、全国の子供や若者を支援し、平和で肯定的な環境で将来を創造します。



2018年10月30日
AWPジャパン株式会社

アリアンツ・パートナーズは60年以上にわたり保険とアシスタンスでクライアント企業の様々なビジネスを支えています

フランスに本社を置くアリアンツ・パートナーズ※グループは、欧州最大手の保険会社アリアンツのグループ企業として、自動車保険・旅行保険・アシスタンスサービス・国際医療保険事業を世界76カ国で展開しています。

1950年より旅行保険会社としてスイスで創業し、1995年にアリアンツグループの傘下に加わったアリアンツ・パートナーズは、アリアンツグループ内でも特殊なサービスや機能を数多く保持しB2B2Cのスペシャリスト集団として、世界中の企業ブランドの信頼を担い続けています。

世界規模で重ねてきた経験・ノウハウは、さまざまな業界のグローバル展開にも活かされています。

※2017年よりAllianz Worldwide PartnersグループはAllianz Partnersグループにブランド名変更を実施いたしました。



【AWPジャパン株式会社について】

企業名：AWPジャパン株式会社（エーダブリュピージャパン、AWP Japan Co., Ltd.）

本社所在地：東京都品川区東品川四丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー 2 F

代表者：代表取締役社長 ザビエ・モウリアック

創業：1994年7月

URL：<http://www.allianz-worldwide-partners.co.jp>

事業内容：

- ・各種アシスタンス・サービス（自動車関連、ホーム関連、トラベル&レジャー関連など）
- ・各種カスタマー・サービス（お客様対応、お客様相談サービス、キャンペーン管理、事務局対応など）
- ・各種商品販売アフターケア・サービス（車両など耐久消費財の延長保証、メンテナンスパックなど）
- ・各種BPOサービス（事業支援アウトソーシングサービスなど）

本リリース内容に関する担当者：マーケティング・経営戦略部 片倉（かたくら）

TEL：広報担当者：080-3700-0693

Email: aya.katakura@allianz.com